

ジブチ月例報告 (2024年11月)

在ジブチ日本国大使館

【内政】

● 11月26日、ゲレ大統領主宰の第18回閣議が行われ、2025年度の国家当初予算に関する財政法草案の審議及び承認が行われた。また、各大臣の海外出張報告も行われた。

【外政】

● 11月2日、ゲレ大統領は、第3回アフリカ・トルコ閣僚会議に出席するためジブチを訪問したフィダン (M. Hakan Fidan) トルコ外相を迎えた。会談では両国の開発分野における交流と協力について意見交換が行われた。

● 11月2日及び3日、ユスフ外相は、ファキ (H. E. Mousssa Faki Mahamat) AUC委員長及びフィダン・トルコ外相とともに第3回アフリカ・トルコ閣僚会議の共同議長を務めた。同会議には、エジプト、南スーダン、ナイジェリア等アフリカ14カ国の外相及びAU代表が出席し、平和と安全を仲介、維持するためのAUの努力に対するトルコの貢献等、共通の関心を持つ多くの議題について意見交換が行われた。

● 11月3日、ゲレ大統領はユスフ外相とともに、ジブチを訪問中のファキAUC委員長を迎えた。会談では、同日ジブチ市内のホテルで開催されたアフリカ・トルコ閣僚会議で採択された決定事項の確認とアフリカの角、アフリカ全域、国際的な主要議題について意見交換が行われた。

● 11月11日、ユスフ外相は、サウジアラビアのリヤドで開催されたアラブ・イスラム・サミット首脳会議にゲレ大統領の代理として参加した。会議では主にガザとレバノンの紛争について協議が行われ、ユスフ外相はアラブ及びイスラム諸国が暴力に対する断固とした態度をとるよう呼びかけ、ジブチがパレスチナ及びレバノンの人々と連帯することを確認した。

【経済・開発】

● アミナ都市・都市計画・住宅大臣は、11月4日から8日までエジプト・カイロで行われた第12回都市フォーラムに参加した。世界的な都市開発の指針を示す上で不可欠なこのフォーラムは、地域的・国際的規模で持続可能な都市化の目標達成に向けた取組を強化するための戦略的プラットフォームをジブチに提供するものである。

● 11月8日、アブドゥルカデル首相は、ナギブ首相府事務総長とともに中国招商局のミャオ (M. Miao Jianmin) 会長を迎えた。両者は、港湾インフラの整備と投資

家を惹きつける経済・金融センターの設立等について意見交換を行った。

● 11月25日、ゲレ大統領は、情報技術分野の事業を展開する民間企業 T07 Network のテクノロジー・パークの落成式に出席した。同テクノロジー・パークはデータ・センターの設計、建設、管理を専門とするウィング・アフリカと提携しており、光ファイバーの陸揚局とデータ・センターの2つの機能を備えている。ゲレ大統領はこのプロジェクトを通じて「わが国は近代化を進め、世界に開かれた国への取組を強化している」と強調した。

● 11月27日、ジブチ商工会議所（CCD）において、総会メンバーの改選選挙が行われた。CCD総会はジブチの全経済部門を代表する44名の選出メンバーで構成され、議長1名と事務局8名からなる執行機関を形成し、CCDの戦略的方向性を決定する。翌28日に選挙結果が発表され、新たに44名の総会メンバーが選出された。

【保健・衛生・社会】

● 11月21日、中国の病院船「Arche de Paix」の到着まで2週間と迫り、ザッカリア・ジブチ軍統合参謀総長はフー・ビン中国大使を迎えた。同病院船の入港は、2010年、2017年に続き今回が3度目となり、12月6日から13日までジブチに停泊する予定である。会談では、ザッカリア統合参謀総長が「Arche de Paixは中国とのパートナーシップの強さを示しており、それは連帯と発展の共有に基づく協力関係である」と述べ、フー・ビン中国大使も、ジブチ当局への謝意を表明するとともに、作戦を円滑に進めるための様々な要請を行った。

【軍事・治安】

● 11月5日、アブドゥルカデル首相は、ジブチを訪問中のヌール（M. Abdoukader Mohamed Nour）ソマリア国防相を迎えた。会談では、テロとの闘いやIGADを含む地域機関の連携強化について意見交換が行われた。同会談には、ブルハン国防相、ナギブ首相府事務総長及びジャマ共和国警護隊長が同席した。

● 11月16日、ザッカリア・ジブチ軍統合参謀総長は、アッサル湖の兵舎建設現場を視察した。ザッカリア統合参謀総長は、「このプロジェクトは単なる兵舎建設ではなく、この地域の治安を強化し、安定を確保するための基本的な柱だ」と強調し、安全面に配慮しつつ、工期内に建設が完了されるよう作業ペースを早めるよう指示した。

● 11月21日、国家警察は増加を続ける浮動人口及びそれに伴う犯罪の増加に対処するため、市内各地において不法移民の一斉取締りを行った。取締りの結果、490人の不法移民が逮捕され、ナガドにある行政拘置所へ移送された。

【日本関係】

- 11月5日、原大使は、ニブレット (Mme. Julia Niblett) オーストラリア大使との間で、ジブチ及び周辺地域の情勢、ジブチの外交的取組みについて意見交換を実施した。
- 11月6日、原大使は、ジブチ清掃局を訪問し、JICAボランティアとして活動している宮川隊員の活動状況を視察した。
- 11月7日、原大使は、ジブチ工業・商業高校を訪問し、JICAボランティアとして溶接技術を指導している濱口隊員の活動状況を視察した。
- 11月10日、原大使は、アイラ・グランド・ホテルのカンダラフト (M. Jerome Kandalaft) 支配人との間で、ジブチにおける観光業、ホテルの新しいサービス、パートナーシップ等について意見交換を実施した。
- 11月11日、原大使は、マハディ社会開発庁長官との間で、雇用創出事業や子供の栄養状態の改善事業等について意見交換を実施した。
- 11月13日、原大使は、ジブチ航空のアブドゥラフマン (M. Abdourahman Ali) CEOとの間で、航空分野、会社の発展戦略、課題と展望等について意見交換を実施した。
- 11月19日、在ジブチ日本国大使館、自衛隊拠点及びJICA事務所による合同邦人保護訓練を実施した。
- 11月18日から23日、アンスティチュ・フランセと共催で日本文化週間と題し、日本映画の上映、書道、折り紙、生け花、法被試着及び日本語学習のワークショップを行い、日本文化を通じた交流が行われた。また、11月20日には尺八演奏家・入江要介氏と oud 奏者・Anwar Said 氏による演奏も行われた。
- 11月21日、大使公邸において、自衛隊記念日レセプションを開催。自衛隊拠点による文化展示（らっば、剣道、えんぶり）や尺八演奏家・入江要介氏による君が代演奏が行われた。

(了)